

われた同分館は、白  
度から地域交流の一環  
としてみそ作り講座に  
取り組んでいる。小学  
生から高齢者までの区  
民約四十人が参加し  
て、昨年収穫した大豆

取り組む地域交流の一  
環として〇八年度に企  
画。区民が収穫の喜び  
や食文化の大切さを共  
有できればと取り組  
み、昨年六月に大豆の

豆を煮る作業に入っ  
た。五時間ほど煮続け  
て柔らかくなった大豆  
を手回しの機械でペー  
スト状に。同量のこう  
じと塩を混ぜてみそ玉

加者に「マイみそ」と  
して分けられるとい  
う。  
分館は「てまえ味噌  
通信」を発行し、開催  
した講座の内容を区民

を知ることができた。  
これまでの活動を見て  
も、農家の協力や地域  
と世代間の交流ができ  
てよかった」と振り  
返っていた。

# 大きなクリの木の上で

## 東中央通り 小学校PTA ツリークライミング体験

飯田市東中央通りの  
小学校PTA（宮澤夏  
枝町内代表）は十五  
日、地区内にある巨木  
を使ったツリークライ  
ミング体験を行った。

昨年夏に続く二回目  
で、今回は小学六年生  
と新一年生の歓送迎会  
として企画。十四人が

参加して木と触れ合う  
楽しさを学んだ。  
体験会は、子どもた  
ちに自然と触れ合う機  
会を作ってほしいと企  
画。今回は「地元の木  
を使いたい」との思い  
から、地区内の個人が  
所有するクリの巨木を

使い、同じく地区内に  
住む「ツリー・クライ  
ミング・ジャパン」メ  
ンバーの協力を得て  
行った。  
子どもたちはまず、  
木に手をつけて「お願  
いします」のあいさつ  
をした後、木に下けら

昨年が続いて参加し  
た伊藤聖也君（こは  
「自分の力で登るのが  
楽しい。前よりうまく  
できたのでよかった」  
と話していた。

# どる

## キング

の町を抜ける」と飯田  
の町並みの特徴を話し



飯田市東中央通りPTAが企画したツリークライミング体験

## 恐竜の歯から型を取って

### かわらんべ 化石のレプリカ作り

飯田市川路の天竜川  
総合学習館（愛称・か  
わらんべ）は十四日、  
化石のレプリカ作り  
の講座を開いた。恐竜  
の歯やサメの爪を型に  
取って石こうで固め、  
色を塗って仕上げた。

同市美術博物館の学  
芸員で古生物が専門の  
小泉明裕さん（四セ  
鼎）を講師に、普通の  
講座より多い、市内の  
小学生と親の約六十人  
が参加した。  
恐竜の歯はスピノサ  
ウルスやカルカルドン